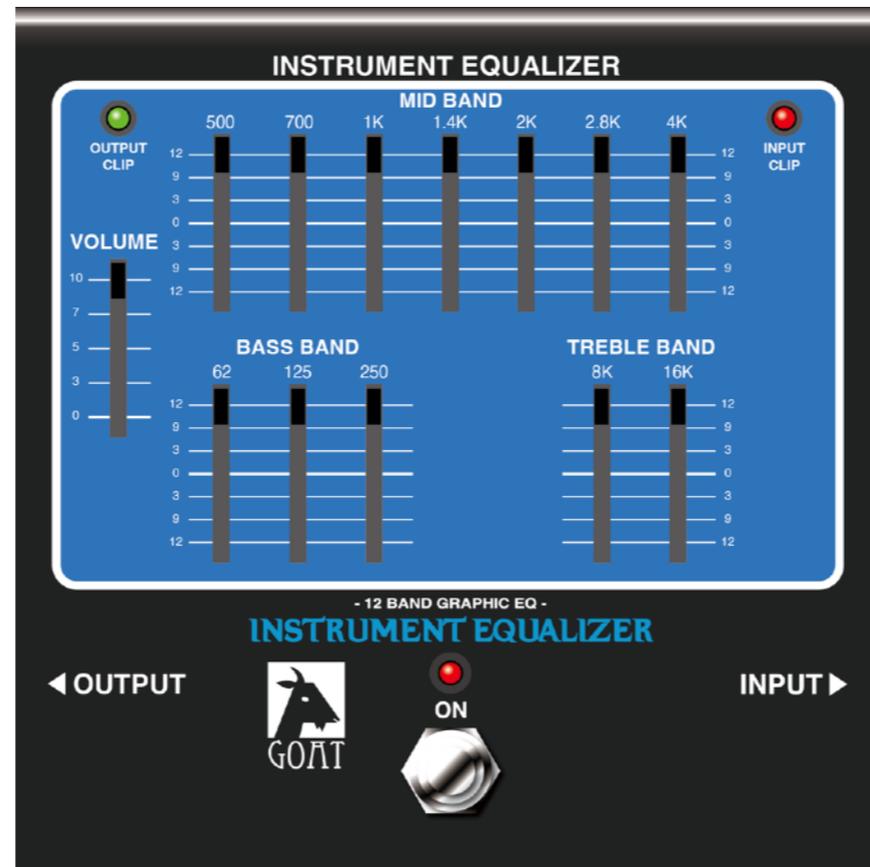




- BLUE SERIES -

MANUAL



INSTRUMENT EQUALIZER

## コントローラーの説明

③MID BAND : 500、700、1k、1.4k、2k、2.8k、4kHzの重要な中域周波数をコントロールします。

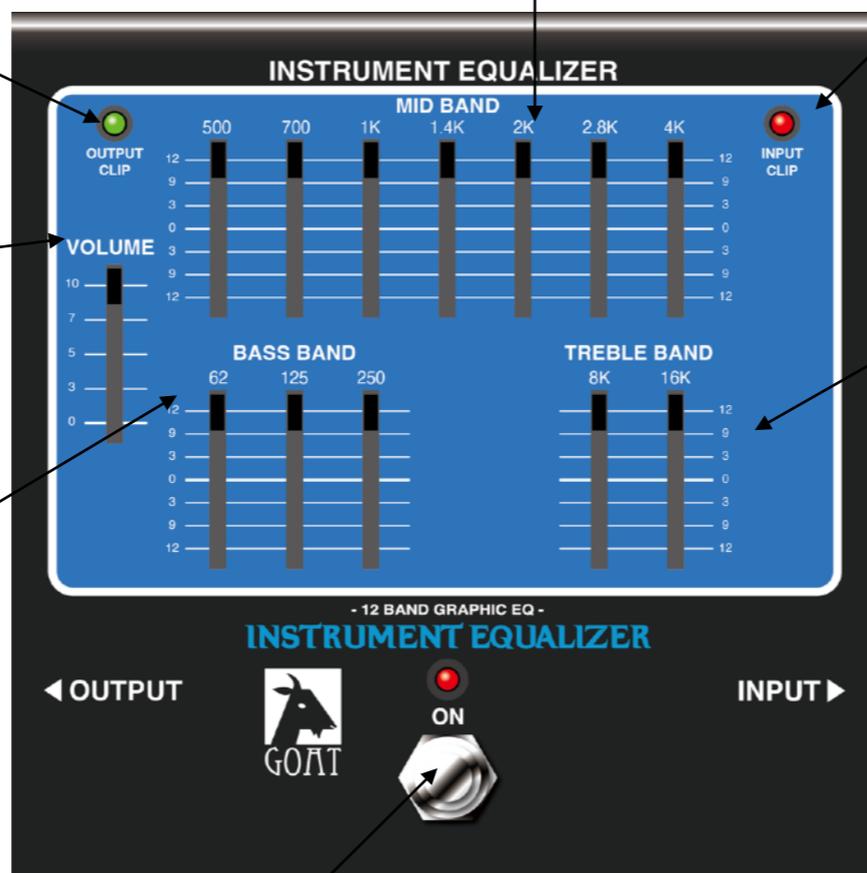
①INPUT CLIP : LEDでモニター  
プリアンプの入カレベルをモニターします。

④OUTPUT CLIP : 出力段が  
オーバーロードになると赤に点灯  
します。

⑤VOLUME : 全体の出力レベ  
ルを調整します。

②TREBLE BAND : 8kHzと16kHzの  
トッペン周波数をコントロールしま  
す。

⑥BASS BAND : 62、125、250Hz  
のローエンドをコントロールします。



⑦ON/OFF LED: エフェクト・オン時に  
点灯し、バイパス(エフェクト・オフ)時に消  
灯します。

各EQスライダーは12dBのブースト/カット  
が可能で、「0」dB設定に正確に戻すため  
にセンタークリックが付いています。

今すぐINSTRUMENT EQUALIZERをお使いになりたい場合はこの章の解説に従い操作してください。しかし、この洗練されたシグナル・プロセッサの能力を完全に理解し、使いこなすためにはマニュアルの残りの部分をすぐにお読みになることを強くお奨めします。

1. 接続するアンプなどの電源がオフになっているのを確認してからINSTRUMENT EQUALIZERを接続してください。

注意: AC アダプターは推奨のアダプターをご使用ください。

電池はアルカリ電池をお使いください、駆動時間は凡そ1時間程度です。AC アダプターのご使用をおすすめします。

2. INSTRUMENT EQUALIZERのOUTジャックをアンプやミキサーのINPUTジャックに接続します。

3. 楽器からの出力をINSTRUMENT EQUALIZERのINPUTジャックに接続します。

4. EQスライダーを調整し、出力レベルをOUTPUT VOLUMEスライダーで調整します。

### 12バンドイコライザー

GOAT BLUE SERIES INSTRUMENT EQUALIZERのユニークな点は、ほとんどのバンド・スライダーが、楽器が最もコントロールを必要とする中音域を中心に配置されていることです。12個のスライダーのうち7個が500Hzから4kHzの範囲をカバーします。さらに3つのスライダーで62Hz、125Hz、250Hzの低域をコントロールします。

残りの2つのスライダーは、8kHzと16kHzのトレブル周波数をコントロールします。

すべてのスライダーは12dBのカットとブーストが可能で、「Q」dBの設定に簡単に戻せるよう、センタークリックが付いています。

### アウトプットボリューム

OUTPUT VOLUME スライダーは、0 ~ +10 dB のコントロールレンジを備えています。このコントロールはEQスライダーの設定によるレベル変化を補正したり、全体的なカットやブーストを追加するために使用します。

隣り合う複数のスライダーが最大位置にある場合、その周波数帯域では +12dB を超えることとなります。INSTRUMENT EQUALIZERは、すべてのスライダーが+ 12dBに位置では、出力段アンプにオーバーロードを与えないように注意する必要があります。緑のBLINK-OUTPUT CLIP LEDには2つの機能があります。適正レベルで緑に点灯、出力段がオーバーロードすると赤に変わります。

### 接続について

GOAT BLUE SERIES INSTRUMENT EQUALIZERは、ほぼすべてのエフェクターに対応する汎用性を備えていますが、特にGOAT BLUE SERIES SUSTAINORやGENERATORとの相性は抜群です。

ROCKMAN SUSTAINOR<sup>TM</sup> および DISTORTION GENERATOR と併用すると特に便利です。このイコライザーを使用することで、それぞれのスタイルや楽器、サウンド・システムに合わせてドライブサウンドを調整することができます。STEREO CHORUSやSTEREO ECHOを使用する場合はイコライザーの後に接続すると効果的です。

## セッティング例

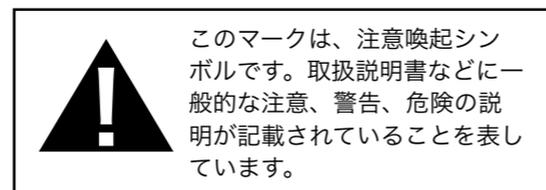
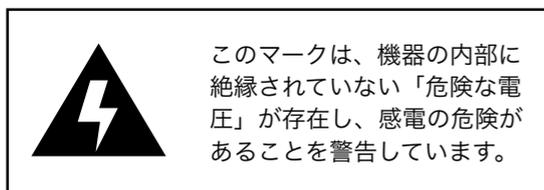
- ディストーション・ギター・サウンドにエッジや存在感を加えるには、ディストーション後に4kHzと8kHzを数dBブーストしてみてください。
- 鼻にかかったフェイズアウトサウンドでファンキーな雰囲気を作り出すには、125kHzと4kHzをブーストし、500Hzを少しカットしてみるといいでしょう。
- ベース・ギターは62Hzと125Hzをブーストし、250Hzをカット、500Hzをフラットにして、700から4kHzを緩やかなスロープでブーストすると素晴らしいサウンドになります。
- キーボードのリアルなホーン・サウンドは、1kを数dBブーストすることで再現できるでしょう。ストリングスは2kHzをブーストするのがおすすめ。オルガンは4kHz以上を緩やかにロールオフするとリアルなサウンドになります。
- ドラムマシンを生き生きとさせるには62Hzと125Hzをブーストし、250Hzを少しロールオフすると、キックドラムが太くパンチのあるサウンドになります。2.8kHzをブーストすれば、スネアドラムのサウンドにキレが加わり、8kHzと16kHzをブーストすると、シンバイやハイハットのサウンドが輝きを増します。

GOAT BLUE SERIES SUSTAINOR や GENERATOR を通常のギター・スピーカーで使用する場合、フルレンジ・スピーカーのレスポンスを模倣するには、62 Hz と 125 Hz、4 kHz、8 kHz、16 kHz を少しブーストするか、ミッドレンジのスライダーを小さくします。

## 安全上のご注意



注意：感電防止のため、パネルやカバーを外さないでください。  
お客様ご自身による修理・交換は大変危険ですので、おやめください。  
修理はお買い上げ店、または（株）ランチャーに依頼してください。



### 警告

ご使用になる前に必ずお読みください

ここに記載した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。これらは、あなたや他の方々の安全や機器の保全に関わる重要な内容ですので、よく理解した上で必ずお守りください。

以下の指示を守ってください

- ・ この機器を分解したり、改造しないでください。
- ・ 修理・部品交換で、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店、または（株）ランチャーに相談してください。
- ・ ACアダプターのプラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込む。
- ・ ACアダプターのプラグにほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

- ・ 本製品はコンセントの近くに設置し、ACアダプターのプラグへ容易に手が届くようにする。

・ 次のような場合には、直ちに電源を切ってACアダプターのプラグをコンセントから抜く。  
○ACアダプターが破損したとき ○異物が内部に入ったとき ○製品に異常や故障が生じたとき  
※修理が必要なときは、販売先へ依頼してください。

- ・ 修理、部品の交換などで、取扱説明書に書かれていること以外は絶対にしない。
- ・ ACアダプターのコードを無理に曲げたり、発熱する機器に近づけない。また、ACアダプターのコードの上に重いものをのせない。

コードが破損し、感電や火災の原因になります。

- ・ 大音量や不快な程度の音量で長時間使用しない。
- 大音量で長時間使用すると、難聴になる可能性があります。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。
- ・ 本製品に異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)を入れない。
  - ・ 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
  - ・ 振動の多い場所で使用や保管をしない。
  - ・ ホコリの多い場所で使用や保管をしない。
  - ・ 風呂場、シャワー室で使用や保管をしない。
  - ・ 雨天時の野外のように、湿気が多い場所や水滴のかかる場所で、使用や保管をしない。
  - ・ 本製品に液体をこぼさない。
  - ・ 濡れた手で本製品を使用しない。
  - ・ 電池は乳幼児の手の届くところに置かない。

電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談する。

注意 この注意事項を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性、または物理的損害が発生する可能性があります。

- ・ 正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
  - ・ ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。
- ラジオやテレビ等に接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤動作する場合があります。また、ラジオ、テレビ等に雑音が入ることがあります。
- ・ 外装のお手入れは、乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
  - ・ ACアダプターをコンセントから抜き差しするときは、必ずプラグを持つ。
  - ・ 長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を抜く。
  - ・ 長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜く。
  - ・ 指定のACアダプター以外は使用しない。
  - ・ 他の電気機器の電源コードと一緒にタコ足配線をしない。

本製品の定格消費電力に合ったコンセントに接続してください。

- ・ 電池を過度の熱源(日光、火など)にさらさない。
- ・ スイッチやツマミなどに必要以上の力を加えない。

故障の原因になります。

- ・ 外装のお手入れに、ベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド質、強燃性のポリッシャーを使用しない。
- ・ 不安定な場所に置かない。

本製品が落下してお客様がけがをしたり、本製品が破損したりする恐れがあります。

- ・ 本製品の上に乗ったり、重いものをのせたりしない。
- 本製品が落下または損傷してお客様がけがをしたり、本製品が破損したりする恐れがあります。



- BLUE SERIES -

## スペック (仕様)

INPUT インピーダンス . . . . . 2MΩ  
最大レベル . . . . . 6.5 Vrms(+16dBv)

FREQUENCY RESPONSE Sliders 0時 20Hz ± 5dB

FILTERING ±12dB bands at: 125, 250, 500, 1k, 1.4k  
2k, 2.8k, 4k, 8k, 16kHz  
±12dB bands at: 62Hz

OUTPUT インピーダンス . . . . . 1KΩ  
最大レベル . . . . . 6.5 Vrms(+16dBv)

サイズ W134, D126, H71 (mm) 突起物を含む

消費電流量 120mA/9V 200mA/6V

電源(別売り) ACアダプター9V DCセンターマイナス  
(500mA以上をお使いください。)

電池 006P (9Vアルカリ) 電池 x1

※本仕様は予告なしに変更されることがあります。